



こうほう

— 総代会、各本部全体会議特集 —



DENNET

デンネット「DENNET」は電気 (Denki) 工
事業で固く結ばれた協同集団 (Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 143 号

平成30年 (2018年) 7月10日

石川県電気工事工業組合

青柏祭 ～能登立国1300年～

青柏祭は平安時代の981(天元4)年、能登国守の源順がおこした。時代を経て戦国時代応仁の乱の混乱期、京文化の移入に熱心だった能登畠山氏の3代義統が、京都祇園祭の山鉾にならない曳山を奉納し今の「でか山」の原型となった。

毎年5月3日～5日に行われる大地主神社の祭礼で、ユネスコ無形文化遺産登録・国指定重要無形民俗文化財に指定されている。でか山は3台。3日鍛冶町の「宵山」に続き、日付が変わって4日未明に府中町の「朝山」を夜を徹して曳き、朝を迎えしんがりの魚町が「本山」を出す。

また、でか山を動かすには木遣り衆があげる木遣りで山を曳き出します。「曳き出し唄」「道中唄」「約束唄」「曳き込み唄」「大木遣り」「曳き付け唄」など場所・時により違った種類の唄があげられ、文句も数多くあります。

今年は能登立国1300年の年にあたり、各町のでか山にも掲載され青柏祭もより一層盛り上がった。

目 次

新年度のご挨拶	1
第77期通常総代会	9
第56回優良従業員表彰式	16
3本部、相次いで全体会議開催	19
電気使用安全月間行事	23
各本部だより	25
青年部だより	36
『平成30年度 新入社員教育(外線・引込線)』が実施されました	37
『平成30年度 新入社員教育(内線)』が実施されました	38
新加入組合員の紹介	39
新規採用職員の紹介	39
組合事務局日誌	44

将来の若い担い手を育てよう

理事長 米 沢 寛



本年も通常総代会が開催され、平成30年度の事業計画や予算案を承認いただきました。実施にむけ鋭意取り組みたいと思います。ご協力の程よろしくお願ひします。

さて、北陸新幹線が開業3年目を迎えました。開業時にいろいろと心配された波及効果は大きな落ち込みもなく地域経済に順調な効果をおよぼしています。全国的にみても稀有な事例であり注目されています。一方、いつまでその効果が継続するか、追い風の吹く間にそれぞれの企業が歩むべき道を拓けなければなりません。

今年も人材雇用対策を取組みの課題のひとつと考えています。当地の有効求人倍率は全国のトップレベルにありますが人手の確保は、少子高齢化がつづくなか電気工事業界にとって大きな課題であります。業界で働く人たちの平均年齢も年々高齢化しつつあります。加えて全国的にも高齢化に伴い後継者の確保が出来ず廃業を迫られる組合員も少なくありません。業界全体にとって大きな課題と考えています。

その対策のひとつとして全日電工連青年部が中心となり将来の人材確保対策として学生、先生、保護者を対象に電気工事業界の現状を説明、理解を求める動きが進められています。

既に本県においては今年は実業高校から31名が業界に就職しました。過去に見られなかったことであり、これまで電気工事業界への関心を高めるため学校に働きかけてきたことが実を結びつつあるようです。さらに電気工事を理解してもらうためPR活動を推進したいと思います。

今年は電気工事技能競技大会全国大会の開催年です。今年で第3回目を迎えます。前回より女性の部に加え高校生の部も行われ教育関係者の関心が高まっています。何より高校生が自分の技を発表することに大きな意義を感じています。さらに優秀賞としてこうした大会では稀有な通産大臣、文部科学大臣、労働大臣賞が贈られるなど、電気工事の技能向上に大きな期待が寄せられていることです。特に文部大臣賞が加わったことで全国校長会などの期待がいきに高まりました。周囲の注目が高まったことで電気工事に対する関心も高まりつつあるのは喜ばしい限りです。

技能大会は本年11月、東京・両国国技館で開催されます。これから一般の部、女性の部、高校生の部の石川県代表選考会が行われます。これを機に女性や若い人たちの電気工事への関心がさらに高まり、若者にとって魅力ある業界となることを願っています。

今一度の安全確認

副理事長兼
能登本部長
(安全担当)

稲垣 健 英



6月18日午前8時頃大阪で震度6弱の地震発生。

その時、私は車の運転中でした。

5分ほど前に携帯電話に緊急通報がありましたが運転中だった為、後で確認をしようとしてそのまま走行しているときに車が揺れたのです。最初パンクかと思ったのですが先ほどの携帯電話への緊急通報が気になり車を路側帯に止めて携帯電話を見ると“大阪で震度6弱の地震発生”とありました。

6弱の地震で相当な地震だとすぐに理解したのですが携帯電話で情報を調べてもまだ詳細がわかりません。能登半島地震を経験し、その後の東日本地震を見ている私にはかなりの被害が出る事が即座にわかります。

電車が止まり、水道が止まり、停電が発生しました。ライフラインがズタズタに壊れています。能登半島地震での私達の教訓です。まず非常時の備えです。最低三日分の食糧、水それに懐中電灯、ラジオ等の備えです。

今回の地震でも“水”の確保ができていませんでした。給水車に並ぶ人々を見ると普段から災害での備えが必要だと改めての認識です。

この地震での私達業界での対応すべきことがあります。私達には電気ライフラインの早

期回復の使命があります。このような災害が発生した時、各会社において社員の連絡、安全を確認した後に災害復旧に対しなければなりません。普段から連絡系統の構築と災害時の材料の確保、保管方法にも留意する事が必要となります。

毎年の様にケアレスミスによる不良工事が発生しています。労災事故も同じですが作業前の予知が充分なされていない。後見点検をしっかりと行っていれば不良工事の8割が防ぐ事が出来ると思います。

それに同じ不良工事を度々起こす会社があります。接地工事不良での測定値不良で年間4回、5回もの指摘を受けるに至っては接地不良に伴う重大事故の発生の危惧を理解していないと思われます。接地不良で起こる事故には『機器の損傷と感電による受傷』があります。もしお客様がこのような事故に遭えば会社として甚大な補償が発生いたします。

不良事故、労災発生に対して謙虚に復習し同じことを起こさないように体制を整えてください。

不良事故、労災は事前のKYと後見点検で防ぐ事が出来ます。電気に携わるプロとして自覚を持ち、当たり前の事を当たり前のごとく行ってください。

副理事長兼
加南本部長
(配電担当)
(全国大会準備PT)

今 出 真 稔



暑気日ごとに加わる折、木陰の恋しい季節となりましたが、組合員の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

組合員の皆さま方には、常日頃から電気工事組合の諸事業・活動・運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。先般開催されました第77期通常総代会においても、ご出席いただいた総代の皆さま方の熱心な審議により全ての議案をご承認いただいたことにも重ねて御礼申し上げます。

さて、国が推し進める電力システム改革は2020年の発送電部門法的分離に向けて電力自由化は確実に進み始めており、本年7月には北陸電力株式会社様の大規模な組織改正が実施され、いよいよ電力業界の新時代が現実味を帯びてきた様相であります。しかしながら、電力流通部門の法的分離・小売電気料金規制撤廃後においても電力託送部門の重要設備である配電工事に係わる我々の使命は何ら変わることはなく、実直に安全面の確保と施工品質の向上を目指し続けるものでなければなりません。一貫したそのような姿勢を継続することで、北陸電力様との信頼関係が今まで以上にますます堅固となり、配電工事の着実な

受注が見込まれることになることを大きく期待するものであります。

また、2019年10月17日に第33回電気工事業全国大会が60周年記念大会として北陸ブロックの金沢市で開催されることが決まっており、その準備プロジェクトチームの統括を昨年度から務めております。昨年11月に開催された沖縄大会（第32回電気工事業全国大会）で次回大会のプレゼンテーションを行うなど諸準備を進めてきましたが、開催日まで1年余りとなり、日に日に緊張感を高めております。残された時間を油断することなく着実に準備を進め立派に成功させたいと考えております。当日までの準備や当日の運営など検討事項は多くありますが、一部の関係者だけでは決して成功はあり得ません。大会の成功に向けて、皆さまのご理解と献身的なご協力を切にお願い申し上げます。

これから本格的な猛暑の季節となりますが、ご家族・従業員の方々を含めてご壮健にて暑さを乗り越えられますようお過ごしください。皆さま方のますますのご健勝とご繁栄をご祈念申しあげ、諸先輩方々はじめ組合員の皆さまから、尚一層のご指導・ご鞭撻を頂戴いたしたくお願い申し上げて、新年度のご挨拶とさせていただきます。

金沢本部長
代 行

宮 下 誠 次



この度、前本部長の後任として、金沢本部長代行を仰せつかりました。大変責任のあるポストですがみなさまのご協力を賜り、職務を遂行していきたいと思っています。

さて、北陸電力(株)様は2020年4月からの送配電部門の法的分離に向けた、業務の中立性・透明性確保と最適な事業運営の両立を図るための移行準備組織体制が7月より始まりました。また受付窓口業務の廃止に伴い、インターネットによる電気使用申し込みが本格化するなど私たちの業務は大きく変革しつつあります。このインターネットによる電気の申し込みでは多くの組合員やその従業員からご苦労されているお話を聞きますが申し込みデータを蓄積することで今後の事務処理の効率化につながると思いますし、そのようにしていけるよう、北陸電力(株)様と協議をして改善を図っていききたいと思います。また事務処理の機械化やデジタル化は、ややもすると北陸電力(株)様と電気工事店との関係が希薄になる可能性があります。しかし私たち組合員には、外線施工者、引込線施工者もいることから組合組織を利用することで員外施工者との差別化を

図り、新規組合加入者の募集につなげたいと思います。様々な変化をチャンスに変えることが組合として、重要な役割と考えます。

来年は現天皇の退位、新天皇の即位と新元号の公布と名実ともに新しい時代が始まります。その新元号元年の11月には、第33回全日電工連・全国大会ならびに創立60周年記念大会がみなさんご承知の通り、金沢市で開催されますが組合員の参加、そしてみなさんのご協力あってこそ、成功するものと思います。

そして2年後は送配電部門の法的分離の完全実施が始まり、その年のビッグイベントとなる東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが電気工事業としての現実の問題として、人手不足、後継者問題など、より深刻化してくることから、私も色々な情報を積極的に取り入れて組合に提案などが出来るよう努力します。

御世話になります北陸電力(株)様には今後共御指導、御鞭撻を御願い申し上げますと共に、組合員、従業員、並びにご家族の皆様方の安全と益々のご健勝をお祈り申し上げて、金沢本部長代行の就任の御挨拶とさせて戴きます。



常務理事(厚生担当)

鳥 畑 弘

初夏の候、組合員の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第77期通常総代会も終了し、いよいよ平成30年度のスタートとなりました。

厚生委員会では昨年同様共済事業への協力、支援や労働災害、互助会等多くの制度に取り組んでいます。業務災害補償共済規定の内容も見直されました。

また、昨年の第三者損害賠償制度においては誤結線や落下物による災害が発生しております。単純なミスによるところが多く、今一度再確認をしていただきたいと思います。

さて、人の身体には「体内時計」という生きていくための時間割りのようなものがあるそうです。睡眠、食事、運動といった生活のリズムをコントロールするものです。

その「体内時計」の1日の単位は、実際に人が生活している24時間よりも1時間長い25時間の周期になっているようで、光も音も温度も変わらない中で生活していると25時間の周期で寝たり起きたりしているということです。

そして1時間のズレは朝、太陽の光を浴びることで解消されます。「時計ホルモン」と呼ばれるメラトニンが分泌され、時間の情報を身体中に知らせます。「体内時計」を1時間早め、24時間周期にセットしましょう。それ以外にも朝食を摂ったり、外出したり、他人と接触することで「体内時計」は調節され身体のリズムが整えられます。

業務に追われ不規則になりがちな環境の中ですが、1日の始まりの朝を大切にしていきたいものです。

最後になりましたが、組合員の皆様方、ご家族の皆様方のご多幸を祈念致しますと共に今後も組合へのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



常務理事(総務担当)

由 雄 一 彦

盛夏の候、組合員の皆様方には益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

総代会も盛会の内に終わり平成30年度がスタート致しました。総務担当を命ぜられ早いもので四年目となります。この3年間でどうにか県本部の経理の流れが理解できるようになりましたが、昨年の6月いっぱい以前任の経理担当者が突然退職され、7月より新任の若い経理担当者引継ぎを行いました。最初の頃は、戸惑うこともありましたが今では順調に経理の処理が行われています。また、昨年度は金沢本部で10億円を超えるエスコ事業が行われ、当初、別会計で進める予定でしたが初年度だけは収入がありませんので組合の本会計の中で処理しなくてはなくなり、昨年の決算書の数字が大きくなりました。エスコ事業も納期が短く年度内で納めることができたのも担当者の努力と組合員の多大な協力のおかげと思っており感謝を申し上げます。採算面での最終決算はまだですが当初予定の数字に近いと聞いており、ほっと胸を撫で下ろしているところでございます。

総務委員会では、一昨年より企画委員会と合同で「今後、より良い組合をめざして」意見交換会を開催しております。青年部の役員にも参加をお願いしたこともあります。今年度中には常務会に、組合加入金の見直しの件と組合が行う工業高校生への奨学金制度の具体的な提案をまとめて上程したいと思っております。

今後とも組合員の皆様方には、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



常務理事(電設担当)

米 澤 直 明

盛夏の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

先般の第77期通常総代会におきまして、平成29年度事業報告並びに財務諸表承認の件・平成30年度事業計画案並びに予算案承認の件その他案件につきまして速やかに御審議がなされたことは、組合事業が良好に運営なされていることと、一組合員として大変喜ばしく、今後も継続して参画をさせていただき組合運営の一助に少しでも貢献させていただきたいと思うものであります。

良好に組合運営がなされている事の背景には、北陸電力(株)様からの好調な受注工事竣工実績並びに委託業務による収益の安定によります事は皆様方の周知の事と存じますが、何より組合職員様・組合員様御一人御一人の事業運営への切磋琢磨の御取組が実を結んでいると確信いたしております。

さて、今春より従来の窓口での電気申込方法が廃止され、インターネット並びにFAXによる申込に統一されました。運用前より、北陸電力(株)様より度々御説明をいただき準備を進めてまいりました。その甲斐も有りまして現在のところ業務上の問題は顕在化しておりません。電設委員会といたしましては皆様方からの御意見を伺いながら、不具合等がございましたら案件として取り上げ協議させていただき、北陸電力(株)様へフィードバックを行って参りたい所存でございます。何卒潜在的な問題があると思われる件に関しましては、御連絡をお願い申し上げます。



常務理事(広報担当)

上 村 和 弥

梅雨もあけ、本格的な夏を迎えましたが、組合員の皆様におかれましてはお元気にお過ごしのことと存じます。

また日頃より組合運営にあたり格別なご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

広報委員会をひき続き担当させていただきます上村です。

組合「こうほう」も第143号を迎え、これまでの発刊を支えてまいりました、組合事務局はじめ歴代委員長、委員の方々には敬意と感謝の意を表するのみです。

「こうほう」も県広報という意味合いから、県工組の思いを正確に、伝えるべき情報を第一にという広報の使命により、まじめで実直な紙面を心がけております。

また、金沢だけでなく能登・加南におかれても各本部それぞれ光が当たるよう公平な紙面づくりを心がけてまいりたいと思います。

今年度よりこの組合「こうほう」の歴史にも光を当て、組合員の方々に末永く保存されるような組合「こうほう」づくりを目指してまいりますので、今後とも「こうほう」に対するご意見、ご協力をお願いいたします。



「新年度を迎えて」

常務理事(企画担当)

竹内 和良

街行く人たちの夏服が目にあふしい季節になりました。組合員の皆様にはますますご清祥のこととお喜びを申し上げます。

第77期通常総代会も皆様のおかげで無事終了する事が出来ました。心よりお礼を申し上げます。新しい年度に入りましたが、石川県電気工事工業組合を取り巻く環境も今年度は、色々と変化する年度になるのではないかと予想されます。

組合の重要なおお客様である北陸電力様も、2020年の発送配電分離の制度改革に向けて大きな機構改革を行われます。

この事によって我々組合もお手伝いする事柄も増えますし、この制度改革に対応する為、人の対応や施設、設備の改修もしなければいけません。今まで以上にお客様に、組合員に頼りになる組合になっていかなければいけません。又、国の働き方改革の推進により労働時間の短縮や労働環境の改善など、なかなか取り組みにくい、我々規模の小さな会社の多い電気工事業界では、建設、建築、設備業界と歩調を合わせてこれに取り組んで行く必要が有ると思います。それと、事業継承や労働力確保の観点からも、女性や元気な高齢者が活躍できる環境や労働条件を考えて、難しい事が多いですが、我々が出来る事から一つずつ地道に真剣に取り組んで行く必要が有ります。

今年度も課題は色々有りますが、これを千載一遇のチャンスと前向きにとらえて、組合員の皆様の役に立つ組合になるお手伝いを少しでも出来ればと考えて活動して行きたいと思っております。これからも変わらずご指導ご鞭撻を頂きますようお願いいたします。



常務理事(電力部長)

田 中 学

いよいよ夏の到来を迎え、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年度から電力殿で電気工事申込みのインターネット化や組織改正など送配電部門の法的分離に向けての取り組みが本格化しています。すでに一昨年から設計業務の委託拡大が開始され、今年は能登本部で計器取次業務を新たに受託する予定です。今後、電力殿における業務の外注傾向はますます強くなってくると思われます。

これを我々はチャンスと捉え、組合員の方々の利便性向上、収益向上のため、組合組織の強みを活かした受託拡大に取り組む必要があります。そのためには、まずは電力殿から信頼され「組合なら安心して仕事を任せられる」と思っただけることが大前提です。配電委託工事における安全確保と品質向上は、まだまだ改善の余地があると思います。

また、受託拡大には人材の確保は不可欠ですが、一朝一夕にはいきません。組合員・職員一人ひとりがスペシャリストになることが肝要です。今年度より職員を対象にした「公的資格取得支援制度」がスタートしました。また、6月に資材担当の方とともに配電資機材メーカーの工場を訪問し、配電資機材に関する知識を深めました。このような能力向上に資する取り組みは、これからも継続する必要があると思っています。

今後とも時代の変化に積極果敢に対応していく所存でありますので、皆様方のご協力をお願いいたします。



「横のつながりを大切に」

県青年部長

今 村 強

組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より青年部活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

早いもので、私が県青年部長に就任し一年が過ぎました。7月7日には北陸電工連青年部連絡協議会主催で、北陸ブロック会員大会が富山県にて行われました。提言書を確実に実行する為、またより良い青年部活動とする為の講習会を開き、そして青年部同志が日頃感じている仕事の悩み等の意見交換もしました。横のつながりを大切にし、一つ前進できる機会となりました。

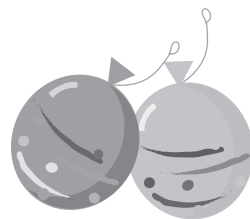
今年度も青年部として8月の電気使用安全月間の活動としまして、各本部主催の小学生対象としたエレキスクールを開催いたします。電気についての勉強会・LED工作を行うことにより子供たちが電気に関して興味を深め、少しでも多くの子供たちが未来の電気工事に携わるきっかけとなればと思っております。

8月30日には技能競技大会北陸予選が開催されます。11月30日に行われる第三回技能競技全国大会へ向けて青年部の澤田君、安部君が参加します。青年部員一丸となり、全国大会への切符を手に入れるよう、全力で応援・協力していきます。

また、恒例となりましたが、高校生との意見交換会も行います。回を重ねるごとに電気工事業界への関心も高まってきており、電気工事業界また県内の電気工事会社へひとりでも多く就職してもらえるよう電気工事の魅力伝えて行きたいと思っております。

来年には金沢で全国大会が行われますが、プロジェクト委員会も始まっており、これからの準備活動も増えてきます。青年部の横のつながりを大切にし、さらなる仲間意識をもって協力していきます。

最後になりますが、これからも青年部員がさらに一丸になれるよう努力してまいりますので相変わらぬ、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



第77期 通 常 総 代 会

石川県電気工事工業組合の第76期通常総代会が平成30年6月4日（月）金沢市の石川県電気工事工業組合会館で開催され、

- 平成29年度事業報告並びに財務諸表承認の件
- 役員補充の件
- 平成30年度事業計画案並びに予算案承認の件
- 役員報酬改定の件
- 組合加入金決定の件
- 組合借入金残高最高限度額決定の件
- 1組合員に対する貸付最高限度額決定の件

などの議案が審議され、原案どおり承認された。

総代会には金沢本部の忠村光宏氏を議長に選出し議案審議が行われた。

米沢理事長は次のように挨拶して出席した総代の理解と協力を求め、平成29年度の事業概要を説明した。

組合員の皆様には、日頃当組合の事業推進にあたり、格別のご支援、ご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

昨年も台風・豪雨、雪崩事故など、自然災害に見舞われ多大な被害が発生しました。8月から10月にかけて日本列島へ上陸する台風が相次ぎ発生した年でありました。特に、7月の台風3号は、梅雨前線の影響もあり「九州北部豪雨」が発生し、大規模な土砂崩れや河川の氾濫が起き大惨事となりました。また、今年に入り北陸を中心に想定を越える大雪が数日間継続し56豪雪以来37年ぶりの記録的な豪雪となりました。

さて、昨年11月14日沖縄県において「第32回電気工事業全国大会」が開催されました。本大会では、「ゆいまーの心を琉球の風に乗せて・輝く未来の電気工事業を創造しよう」をメインテーマに掲げ、大会決議では「将来の人材確保・高度技術者育成強化を図り、安全・安心の提供により信頼される街の電気ドクターを目指す」「ゆいまーの心を持ち業界の発展・繁栄に向け、正しい市場作りをめざす」「国益の確保、環境とエネルギーの調和を第一に、エネルギーのベストミックスに



向けた実現の要請」の3点を決議しました。

当組合では、7月に「全国（金沢）大会準備プロジェクトチーム」を立ち上げ、平成31年10月17日開催の金沢大会に向けた準備を開始しました。

8月には金沢市と「金沢市LED防犯灯ESCO事業」の委託業務契約を締結し、9月から調査業務を開始し10月から順次LED更新工事を実施し3月に完了しました。そして今年4月からは、10年間の維持管理期間に入っています。また、昨年の全国大会「組合活性化研修会」において、石川県電工組の取り組みとして、このESCO事業の概要を発表しました。

将来の人材確保対策として取組んでいる「高校生との意見交換会」を県内4校（石川県立工業高校、金沢市立工業高校、羽咋工業高校、小松工業高校）で実施しました。この取り組みは、全国で取り組みされている事業であり、今後も継続することで地域社会との交流を深め、将来の人材確保につながるものと確信しています。

我々を取り巻く環境が厳しいことに変わりはなく大きな変革に直面しています。新たに生ずる課題や改革に遅延することなく、組合員が一丸となって「お客様目線で進取の業界」を目指すため、信頼され地域に貢献する「街の電気ドクター」として、組合員の皆様と共に考え行動する組合を目指したいと考えます。尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

平成29年度 事業概要

○組合員 新加入者4名、脱退者6名、
期末において438名。

○出資総額 183,960千円、加入積立金186,669
千円、合計370,629千円。

○電力受注工事 平成29年度配電工事発注工量
計画の107.6%、前年度対比で101.3%の竣工実
績となりました。工費は2,549百万円、副資材
費698百万円、工事費合計では3,247百万円の竣
工額。

○一般用電気工作物調査業務 竣工調査におい
て受託件数17,370件（前年度対比201.5%）、受
託手数料38,910千円、並びに定期調査において
受託件数49,267件（前年度対比95.7%）、受託
手数料44,392千円、調査業務として83,302千円
の実績となりました。

本部名	受注実施件数		受託金額（千円）	
	竣工調査	定期調査	竣工調査	定期調査
金 沢	14,079	29,436	30,359	27,133
加 南	3,291	19,831	8,551	17,259
合 計	17,370	49,267	38,910	44,392

○配電工事施工品質評価実績 (単位：件)

評 価		工 業 組 合			
評価分類	評価項目	金沢	能登	加南	合計
取引停止 措置	取 引 停 止		1		1
	厳 重 注 意				
事故発生	災害(不休)				
	停電・漏油				
安全パト ロール	重大な指摘	1		1	2
	軽易な指摘	3		1	4
竣工検査	不 良 工 事				
	注 意 工 事				
苦 情	苦 情 発 生				
合 計		4	1	2	7

○自主安全管理活動 安全管理は、「基本ルー
ルの遵守徹底」を最重点実施項目として位置付
け、諸施策に取り組んできましたが、引込線張
替工事中に梯子とともに転倒し顔面を骨折する
重傷災害が発生しました。これは、梯子の転倒
防止措置を怠ったこと、班長自らが作業を行っ
たことなど、基本ルールの無視が要因でした。

一方、他業態においても、クローラークレー
ンで重量物を運搬中に横転し受傷するなど、基
本ルールの無視による重大な災害が発生してい
ます。

今年度も引き続き、「基本ルールの遵守徹底」
を最重点実施項目として位置付け、管理監督者
には「実効性のある危険予知の確実な実施」
「声かけ確認運動」など安全最優先の原点に立
ち返り、基本ルールの定着に向けた取り組みを
強力に推進しなければなりません。

自主安全パトロールでは、安全指導員のパト
ロール回数が低調であり、自身の役割を十分に

認識し、安全管理に対して積極的な取り組みが求められます。重大な指摘事項は外線で13件、引込線で2件発生しており、そのうち班長の指示・監督に関わる内容が外線で5件、引込線で1件発生しています。一昨年のお業態での感電死亡災害を受け、現場責任者の責務が新たにルール化されました。管理監督者は安全管理の要であることを十分に認識し、職責を果たす必要があります。

外線工事施工品質評価件数は、前年度の4件から7件と倍増しました。うち1件は取引停止であり、引込線張替工事中に梯子とともに転倒し受傷した災害に対するものです。また、安全パトロールにおいては、道路交通法違反、班長責務の不遵守で重大な指摘が2件発生したほか、軽易な指摘が4件も発生し、施工品質の低下が懸念されます。安全管理同様、基本ルールの遵守、班長責務の遵守、声かけ確認運動を実践し、施工品質の向上に努めなければなりません。

○保守管理業務 保守管理業務についての、業務受託契約件数は期首665件、期末においては649件となり、16件の減少となりました。

契約件数の内訳は官庁関係445件、民間204件であります。本業務はエンドユーザーとの信頼関係の中、メンテナンス分野を通して永続的な技術営業拡大につながるのと観点から、特に官公庁関係を主体に陳情を重ねてまいりましたが、近年は建物改修等により、一般用電気工作物から自家用電気工作物に変更されることから、残念ながら一段と厳しい状況で推移しました。

○教育・資格取得講習 平成29年度第一種電気工事士定期講習の実施は、金沢会場で1回（72名）、能登会場1回（77名）開催し149名の方が受講されました。今回どちらの会場も、第1編をDVD視聴にて開催し、受講者より好評をいただきました。

定期講習は、電気保安の確保ならびに施工品質の向上、さらには電気工事士の資質の向上を

図るために必要不可欠な講習であります。

当組合では、「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」を全組合員にお願いしています。今年度も引き続き、まだ登録されていない工事士の皆様、新規取得者の皆様には、是非とも「登録」をお願い致します。

○電気工事士免状発行等業務 電気工事士免状発行等業務の年度中取り扱い内容は、第一種電気工事士免状の新規交付が102件、第二種電気工事士免状の新規交付が766件と免状の書換え9件、再交付52件、合計929件（前年度対比92.8%）となり、受託手数料3,324千円（前年度対比100.1%）の実績となりました。

本事業は全国各工組において、取り組みが進められています。我々電気工事工業組合が受託することで行政機関ならびに社会からの我々の存在価値高揚につながるという信念に基づき取り組みを開始しています。

平成30年度も当組合は受託が決定しております。引き続きこの事業を継続することにより、組合の存在意義を大きくアピールしていきます。

○電気使用安全月間 平成29年度電気使用安全月間運動が8月に実施され、組合役員及び青年部を中心とした電気設備の配線点検（仮設建築工事現場27ヶ所・重要文化財1ヶ所・街路灯や地下道の清掃点検奉仕作業125ヶ所・非常用井戸ポンプ40ヶ所）を実施した他、エレキスクールを金沢・能登・加南の各本部で開催し180名の参加を頂きました。また、各地域でのイベントや祭りの協賛で街頭宣伝や移動サービス相談所の開設など、電気使用安全月間PRを積極的に展開して参りました。

○広報活動 広報活動と致しましては、組合「こうほう」誌を年3回発行し、組合員各位、及び防災協定を締結している全市・町に配布致しました。

また、テレビCMについては、昨年に引き続

き「電気のフラメンコ篇」、「石川電気安全サービス“電気設備は大切な財産です”」という二つのタイトルでテレビ金沢のフリースポットで放映いたしております。是非ご視聴されますようお願い致します。

○材料供給事業 材料供給事業については、本年度582,477千円（副資材570,110千円、内線8,122千円、一般4,245千円）の販売促進を図りました。資材供給事業にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後も組合員の経営安定と省力化に資するとともに事業を推進して参ります。

○事業資金の貸付 事業資金の貸付けについては、諸般の金利水準等の情勢を考慮し貸付金利率を前渡金3.5%で運用し、その他の貸付については4.0%で運用しました。年度中に総額47,000千円の貸付を行いました。

○福利厚生 福利厚生については、年度中に組合員2名の方が他界されました。心から哀悼の意を表します。また、例年実施しております健康診断も1,744名の方が受診されました。平成30年度も各本部で実施する予定でありますので、全員の受診をお勧め致します。

第三者賠償制度については、加入保険料24,877千円に対し、事故発生が7件（内線7件）、補償費3,214千円の給付を受けました。プロの技術者集団として恥じないよう工事に際しては細心の注意を払われるよう、各企業内の更なる技術教育の徹底をお願いするものであります。

また、全日電工連認定制度「組立保険」は、組合員の不測の事態に備え、工事の対象物に関し突発的な事故で損害が発生した場合、その復旧に要する費用を補償する保険です。スケールメリットを活かした加入費で充実した補償内容となっています。是非、ご一考下さい。

○全日電工連グループ共済制度 全日電工連グループ共済制度については、現在加入組合員244社、加入員1,378名、369,000万円の契約をしております。年度中には、死亡3件8,000千円、入院2件258千円の給付を受けました。不慮の備えのために多数の加入をお勧め致します。

○北陸電力持株会 北陸電力持株会は昭和51年4月に発足以来、組合員各位のご理解のもとで平成30年3月末会員は72名、株式数585,982株を所有しております。

北陸電力との関係を一層密にし、協力体制を確立するために、また、株式の取得を容易にできることから資産形成にも役立っております。更に多くの組合員が加入されるようお願い申し上げます。

○青年部 青年部は、各世代に応じたアプローチで次世代の育成に力を入れています。小学生を対象に電気使用安全月間の活動として「エレキスクール」を実施し、電気の正しい使い方や工作を通じた電気工事の楽しさを伝えました。また、高校生を対象に電気工事業界への若者の入職促進に向けた取組みとして、「業界理解促進交流事業」を県下の高校4校で実施しました。就職に対する理解を深めて親近感を持っていたくことを目的に、経営者である組合員及び現場作業に従事している青年部員が、それぞれの立場から高校2年生と意見交換を行いました。

昨年11月に開催された沖縄での電気工事業全国大会では、次回の金沢大会をアピールするなど組合の推進力だけではなく、業界全体の推進力となるべく活動を積極的に行っており、全日電工連青年部協議会、北陸電工連青年部連絡協議会、石川県中小企業青年中央会など関係団体とも連携を深め、さらなる飛躍と発展を期待し支援していく考えであります。

議案

平成29年度事業報告書

組合員事項

期首 440名 新加入者 4名 脱退者 6名 期末 438名

〔新加入者名〕

No.	事業所名	代表者名	所在地	本部	支部
863	(有) L S K E D O	毛戸 伸介	白山市あさひ荘苑3-114	金沢	白山
864	エレックジャパン(同)	高桑 寛治	金沢市錦町3	金沢	兼六
865	エイト電気	野口 英敏	金沢市高尾2-190	金沢	犀川東
866	(有) カワカミ電器	川上 武志	輪島市門前町走出8-41-1	能登	輪島

〔脱退者名〕

事業所名	代表者名	本部	支部
野田芝電機(株)	西村 誠	金沢	白山
雄晃電気工事	北市 雄二	金沢	犀川西
内藤電気商会	内藤 利重	能登	七尾
田原電気商会	田原 亮	加南	小松
根上電気商会	森田 隆弘	加南	小松
(有) 錦城電工	辻 武志	加南	加賀

議案

平成30年度事業計画

昨年の県内経済は、北陸新幹線の金沢開業を契機とする経済効果の持続により緩やかな景気拡大が続いています。「人も来る情報も来る」この絶好の機会に、これまでの発想や行動を違った視点を持って対処していかなければならないと思います。

また、有効求人倍率も全国トップレベルで推移しており、雇用情勢・所得環境の改善が続く中で着実な景気回復が期待されていますが、人手不足に伴い企業活動への影響が懸念されています。

さて、昨年は「基本ルールの遵守徹底」を最重点実施項目に掲げ、災害の撲滅に取り組んできました。然しながら3件の災害が発生し、うち1件は死亡災害につながりかねない重大な事故でありました。また、他業態においても、基本ルール無視による災害が発生しています。これらの事案を他人事と捉えず、今年度も引き続き昨年度から実施している「基本ルールの遵守徹底」を最重点実施項目に掲げ、災害の撲滅に取り組みます。さらに安全最優先、施工品質向上を図るためには、「日頃からの声掛け」や「何でも話し合える風通しの良い職場環境」が重要であり、事業主は特に意識して取り組んで頂きたい。

将来の人材確保対策として取り組みを行っている「学生・生徒との交流事業」を今年度も実施することで電気工事業界の実態や魅力を発信し、地域社会との交流を深め、業界の存在感向上に努めていきます。

今年10月に「第3回電気工事技能競技全国大会」が、東京両国国技館で開催されます。高校生の部に文部科学大臣賞を設けたこともあり学校関係者の関心も高く、次代の技術者養成の一助になれば喜ばしいかぎりです。北陸ブロックでは、8月に予選会を開催し全国大会への出場者を決定します。日頃の技を競い合うと共に技術レベルの向上を図る機会であり、熱い戦いが繰り広げられることを期待します。

さらに、平成31年10月石川県金沢市において第33回全国大会が、全日本電気工事業工業組合連合会の創立60周年記念事業と併せて開催が決定しています。金沢の地に全国の皆様のご来場を心からお待ちすると共に最高のしつらえを行うべく準備に励んでまいります。

省エネ対策や原子力と代替エネルギーとのベストミックス等、エネルギーに対する関心が高まる中、我々は電気のプロとして、従来にも増して知見を広めるとともに技術の向上が必要です。これまでの「提案型技術営業研修会」は、昨年度から「スキルアップ研修会」とし取り組みが開始されています。社会が変革するなか組合員一丸となって、信頼され地域に貢献する「街の電気ドクター」として、「素早い対応」と「考え行動する」、そうした動きの見える業界をめざします。

組合員の皆様方の尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

重 点 目 標

1. ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成

- (1) 基本ルール of 遵守徹底と安全意識の高揚による災害の防止
- (2) 安全パトロールの確実な実施による再発防止策の徹底
- (3) 風通しの良い職場環境づくりとコンプライアンスの徹底

2. 施工品質向上対策の積極的推進

- (1) 再発防止策の定着化推進・委員会決定事項の遵守徹底
- (2) 作業班長の的確な監視と作業のポイントにおける積極的な「声掛け」の実施
- (3) 内線工事不良工事通知先組合員への再発防止教育の実施
- (4) 竣工・定期調査における不良設備改修率の向上

3. 人材確保と効率的な作業による施工力の強化

- (1) 基本作業に重点を置いた新入社員教育の実施
- (2) 実技に重点を置いた若年者教育の実施（連合会大）
- (3) 電気工事業界への理解促進活動（学生・生徒との交流事業）

4. 電力システム改革の進展に合わせた円滑な対応

- (1) 電気使用申込み方法の変更（インターネット受付化）に向けた円滑な対応
- (2) 計器取次店業務受託開始に向けた円滑な対応

5. 新技術の習得・営業窓口分野の拡大

- (1) 創エネ・省エネ電化機器（200V機器）の販売促進
- (2) LED照明機器及び家庭用エネルギー管理システム（HEMS）の普及促進
- (3) eドクター制度への迅速な対応

6. 組合運営の活性化

- (1) 員外施工者への組合加入の促進
- (2) 青年部活動との連携強化
- (3) 各種諸行事への積極的参加
- (4) 電気工事業全国大会（金沢大会）の開催に向けた諸準備の実施

7. 正しい原子力知識の啓発と原子力発電への理解

- (1) 「北陸地区電気エネルギーを考える会」の支援
- (2) 電力会社並びに関係官公庁諸団体との連携、一層の緊密化

奥村さん、寺谷さん、古屋さん、竹部さんに知事賞

第56回 優良従業員表彰式

72名を表彰

恒例の優良従業員表彰式が6月4日(月)、総代会に先立って金沢市の石川県電気工事工業組合会館で行われた。

表彰式は今年で56回目。表彰式には谷本県知事、篠山石川労働局労働基準部長、中村県中小企業団体中央会専務理事、山森県危機管理監室消防保安課長、水谷北陸電力石川支店執行役員石川支店長ら来賓が出席、米沢理事長は「企業は個々の人間が光ることで輝き、企業が輝くことで組合の存在意識が高まる。皆さんの長年の功績に敬意を表したい。」と受賞者をたたえた。

谷本県知事、中村専務理事、米沢理事長から受賞者に表彰状、記念品が贈られ、労をねぎらった。受賞者を代表して奥村雅美(昇陽電機㈱)が力強くお礼の言葉を述べた。

表彰を受けたのは次のみなさん。

(敬称略、カッコ内は勤務先)



石川県知事表彰(勤続30年表彰) を受賞して



昇陽電機㈱

奥村 雅美

この度は「石川県知事表彰」を賜り、誠にありがとうございます。身に余る光栄に、ただただ感激するばかりです。

これまで、自分に出来る精一杯の成果を出そうと少しずつ努力してきたことが、勤続30年表彰という節目を迎えることができたのだと思います。

高校を卒業後、すぐに入社し何も分からない私に一から仕事を教えて頂きました、社長・奥様にはとても感謝しております。また、日頃からお力添え頂いております職場の皆様には感謝してもしきれません。

これからも会社のために精一杯の努力を続けて行きたいと思いますので、引き続き、よろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

石川県中小企業団体中央会会長表彰 (勤続30年表彰)を受賞して



㈱上伸電機

越村 洋士

この度、県中小企業団体中央会会長表彰(勤続30年表彰)を賜り、身に余る光栄でございます。厚く御礼申し上げます。

思えば27歳の時に入社して精一杯頑張ってきたあつという間の30年間でした。今まで会長・社長そして同僚や後輩の皆様には恵まれてここまでやって来ました。決して私だけの力ではたどり着く事はできなかったでしょう。

私は、あとどれだけ出来るかわかりませんが、この表彰を機会に改めて新鮮な気持ちで仕事に向き合い、安全作業と健康維持に努めたいと思います。また、後輩達に、私の経験を伝えて参りたいとも考えております。

これからも変わらぬご指導を下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。



〈石川県知事賞受賞の皆さん〉

写真：左より、寺谷 春夫、奥村 雅美、谷本県知事、米沢理事長、
古屋 利恵、竹部 厚志

◆石川県知事賞

□勤続30年表彰（4名）

○能登本部（3名）

奥 村 雅 美（昇陽電機㈱）
寺 谷 春 夫（桜井電気工事㈱）
古 屋 利 恵（桜井電気工事㈱）

○加南本部（1名）

竹 部 厚 志（㈱荒河電気商会）

◆石川県中小企業団体中央会会長賞

□勤続30年表彰（5名）

○金沢本部（2名）

堀 直 幸（米沢電気工事㈱）
竹 中 寿 一（米沢電気工事㈱）

○能登本部（2名）

三 井 外 弘（㈱まっくら電器）
沢 田 清 信（㈱漆原電気商会）

○加南本部（1名）

越 村 洋 士（㈱上伸電機）

◆石川県電気工事工業組合理事長賞

□勤続20年表彰（32名）

○金沢本部（22名）

松 岡 淳 平（米沢電気工事㈱）
田 村 由香利（米沢電気工事㈱）
馳 川 卓（米沢電気工事㈱）
井 守 勝（米沢電気工事㈱）
木 田 真 吾（米沢電気工事㈱）
池 田 和 稔（米沢電気工事㈱）
渡 辺 律 子（米沢電気工事㈱）
白 田 武 司（米沢電気工事㈱）
土 生 晃 弘（米沢電気工事㈱）
飯 島 忠 史（米沢電気工事㈱）
山 崎 一 男（㈱つなごう電気）
平 野 敏 治（立野電気工事㈱）
山 上 行 之（北都電設工業㈱）
加 藤 洋 剛（宮島電興㈱）

北 野 憲 政（北陸電設㈱）
 川 村 英 司（㈱鳴和電気商会）
 藤 元 浩 司（ツボ電気工事㈱）
 後 川 高 志（ツボ電気工事㈱）
 林 秀 行（ツボ電気工事㈱）
 北 市 敦 士（ツボ電気工事㈱）
 浅 井 政 司（桜田電気工事㈱）
 篠 塚 幸 広（勝崎電気工業㈱）

○能登本部（7名）

三ツ橋 弘 幸（㈱中村電気商会）
 上河原 広（鳥畑電気工事㈱）
 田 中 隆 之（㈱漆原電気商会）
 山 本 浩 一（藤井電気工事㈱）
 関 山 博 明（稲垣電機㈱）
 山 本 政 明（稲垣電機㈱）
 柳 森 政 洋（桜井電気工事㈱）

○加南本部（3名）

片 岡 良 悟（㈱今出電気商会）
 中 浩 之（秋田電気工事㈱）
 苧 野 耕 司（㈱北陸エレクトック）

□勤続15年表彰（12名）

○金沢本部（6名）

曾 山 浩一郎（米沢電気工事㈱）
 鈴 木 啓 太（米沢電気工事㈱）
 山 野 隆 幸（米沢電気工事㈱）
 松 田 敏 照（米沢電気工事㈱）
 村 本 佳 隆（野沢電気工事㈱）
 北 村 要（㈱大地電業所）

○能登本部（4名）

北 口 伸 吾（末吉電業㈱）
 田 島 信 昭（藤井電気工事㈱）
 山 本 あずさ（北陸電気設備㈱）
 小 島 秀 樹（稲垣電機㈱）

○加南本部（2名）

松 村 翔 太（山口電設㈱）
 前 田 拓 也（山口電設㈱）

□勤続10年表彰（19名）

○金沢本部（12名）

小 寺 真 平（米沢電気工事㈱）
 竹 本 枝 里（米沢電気工事㈱）
 寛 一 洋（米沢電気工事㈱）
 野 村 隆 之（米沢電気工事㈱）
 若 杉 梨 恵（米沢電気工事㈱）
 福 岡 高 志（第一電機工業㈱）
 上 杉 和 信（第一電機工業㈱）
 馬 場 英 幸（㈱泉電気商会）
 山 下 信 春（安井電気工事㈱）
 山 下 和 也（安井電気工事㈱）
 安 田 隆 治（石川県電気工事工業組合）
 山 本 忠 英（石川県電気工事工業組合）

○能登本部（7名）

川 田 涼 太（桜井電気工事㈱）
 杉 野 優（坂室電機㈱）
 井 平 宏 美（坂室電機㈱）
 平 田 優 樹（㈱漆原電気商会）
 下 根 秀 俊（珠洲電気工事㈱）
 村 山 秀 宣（珠洲電気工事㈱）
 黒 田 哲 博（㈱旭電機商会）

	金沢	能登	加南	計
知 事 賞30年	0	3	1	4
中央会長賞30年	2	2	1	5
理 事 長 賞20年	22	7	3	32
同 15年	6	4	2	12
同 10年	12	7	0	19
計	42	23	7	72

3 本部、相次いで全体会議を開催

金沢・能登・加南の3本部は、それぞれ全体会議を開き、平成29年度の活動報告及び決意を新たにして厳しい情勢下の平成30年度の組合運営・事業経営に対応する重点目標を採択した。

金 沢 本 部

5月16日(水) ANAクラウンプラザホテル
金沢で全体会議開催



ANAクラウンプラザホテル金沢において、米沢理事長らのご出席の下、114名が出席し開催されました。

《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合に貢献された方
(平成9年4月1日～平成10年3月31日加入)

暁電気商会

代 表 越村 功 (兼六支部)

(株)前越電化社

代表取締役 前越 雅一 (白山支部)

◆平成30年度 重点目標

「足場からの墜落・転落災害防止」を
徹底しゼロ災害を目指す

(1) 労働災害の防止

- ① 指差呼称による一動作一確認の徹底
- ② 法令・安全基準・基本ルールへの遵守
- ③ 災害リスクの低減と不安全行動の排除
- ④ 目配り・気配り・思いやりのある行動

(2) 経営基盤の安定化

- ・全日電工連近未来ビジョン2016
「業界づくり
動向と変革に柔軟な組織方策」
「人づくり
人材確保と育成に合理的で有効な方策」
「仕事づくり
頑張る組合員支援と体力強化方策」
- ・省エネ電化など時代の要請に即応できる技術力の向上と人材の育成
- ・電気工事組合新加入者対応
- ・事業承継の支援

(3) 電気工事の施工品質の向上

- ・不良通知先組合員への個別指導強化による内線工事施工品質の向上
(接地不良、絶縁不良工事の撲滅)
- ・工事技術の向上により第三者損害賠償事故の撲滅
- ・共同保守管理業務における点検調査の完全励行

- ・スマートメーターの確実な施工
- ・北陸電力㈱インターネット申込受付対応

(4) 配電工事施工体制の強化

- ・企業統治（ガバナンス）強化による外線・引込線の工事技術の向上
- ・自主検査の徹底により不良工事の撲滅、人材育成教育の充実と技能継承の強化

(5) 営業分野拡大による需要開拓

- ・「製・販・工需要開発会議」の継続実施
- ・保守センター業務処理の迅速な対応とフォロー

(6) 省エネルギー機器の推奨、地球環境保全の意識高揚

- ・金沢市E S C O事業維持管理

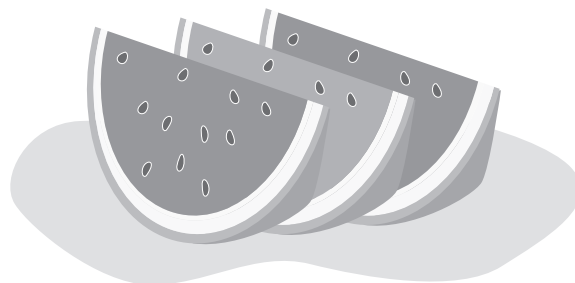
- ・環境関連の提案型技術営業の推進
- ・エコキュートの販売取付け促進と200V配線の普及
- ・H E M S（ホームエネルギーマネジメントシステム）の推進
- ・ほくリンク会員の加入協力

(7) 地域社会への貢献

- ・電気使用安全運動に於ける一般需要家に対する効果的なP R活動
- ・金沢市災害時協力井戸調査の実施

(8) 広報活動による組合員意識の啓発、P R

- ・金沢本部ホームページの充実



能登本部

4月17日(火) 和倉温泉 加賀屋で開催



和倉温泉「加賀屋」大会議室において、米沢理事長、田中電力部長、白崎安全部長、時長事務局長のご出席の下開催されました。組合員52名が出席しました。

《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合に貢献された方

(平成9年4月1日～平成10年3月31日加入)

(有)国田電気 国田 久夫 殿

◆基本目標

「ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成」

◆重点目標・スローガン・行動目標

- ・事故防止 各自取り組む 危機管理
- ・ゼロ災害は 基本ルール遵守から
- ・思いやり 声掛け指示で安全作業

◆重点目標

1. 組合運営の充実・職場の活性化

- (1) 人材の育成と高齢化対策の実施
- (2) 組合互助会・第三者損害賠償事故などの撲滅

- (3) 定期健康診断の実施
- (4) 青年部活動の育成と支援

2. 安全意識の高揚・労働災害及び公衆災害の撲滅

- (1) 職場作業環境に的確な自主安全管理活動の実施
- (2) 事業所訪問及び現場パトロールの実施
- (3) 労働災害及び交通事故の対策強化

3. 配電工事技術の向上と不良工事の撲滅

- (1) 配電工事新技術・工法及び新作業手順の的確な対応
- (2) 配電請負工事の施工者評価制度の管理徹底
- (3) 自主検査・後見点検の徹底によるヒューマンエラーの撲滅
- (4) 自主・交差パトロール時での的確な助言と指導事項等の徹底

4. 電気工事新技術の取得・経営意識の高揚

- (1) 各種資格取得等の支援
- (2) 第二種電気工事士・第一種電気工事士の育成
- (3) 石川県電気安全協力会主催、内線工事研究会主催行事への参加
- (4) 電気工事技能競技会への積極的参加

5. 電気設備保守とPRの促進

- (1) 保守管理業務の拡大と点検業務の完全実施
- (2) スイッチング申込お客様への円滑なスマートメーター工事の実施
- (3) 電気使用安全月間における電気設備無料相談所等の設置
- (4) お客様工事不良通知設備の改修強化

6. 広報活動による組合意識の啓蒙

- (1) 「工組能登」の発刊及び組合のPR
- (2) 組合活性化及び電気使用安全月間のPR
- (3) エネルギーを取り巻く環境への理解強化

加南本部

5月15日(火)「ゆのくに天祥」で開催



5月15日「ゆのくに天祥」(加賀市山代温泉)大会議室において、米沢理事長・田中電力部長らのご出席の下開催し、組合員58名が出席しました。

《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合運営に貢献された方々
(平成9年4月1日～平成10年3月31日加入)

北光電気川北(株) 代表取締役 中澤 聡

平成30年度重点目標

1. 自主安全管理活動による安全作業の順守徹底からの「ゼロ災」の達成
2. 配電工事において安全最優先を基本とした施工品質確保・効率化推進による活性化
3. 内線工事における後見点検の完全実施による不良工事の撲滅
(特に計器工事と接地工事)
4. 電気工事業界の将来を見据えた認知度向上と就労支援の促進
5. 災害時の迅速な対応と体制の強化
6. 経営力強化の支援と福利厚生制度説明会などの各種講習会の開催と積極的な参加
7. 電気工事士試験準備講習会の実施による資格取得支援
8. 保守点検業務受託事業の契約拡大と点検の完全実施
9. 他設備産業との連携強化による業界の地位向上と分離受注拡大
10. 地域行事への積極的な参加と地域情報の収集
11. 電力システム改革に向けた北陸電力(株)との情報交換と相互協力による連携強化
12. 各委員会・各種行事の参加率向上による組合活動の活性化

電気使用安全月間行事

◇金沢本部

「百万石通り街路灯清掃活動」

百万石通り街路灯清掃を去る5月19日に金沢市役所、しいのき迎賓館前で27名参加の下行いました。

森川青年部長の「伝統ある青年部の街路灯清掃です。次世代に引き継いでいけるよう、基本を忠実に怪我のないように頑張りましょう」とあいさつの後、宮下本部長代行、米沢理事長、山野金沢市長から激励を戴いた後、各班に分かれ、奉仕作業を行いました。

雨の中での作業となり滑りやすく作業しにくい環境ではありましたが、一つ一つ確実にこなし、汚れた街路灯を一基ずつ丁寧に磨いていきました。約一時間かけ43基の街路灯を清掃しました。終了後、宮崎相談役からねぎらいの言葉を戴き作業終了となりました。

〈今後の行事予定〉

8月4日 白山支部と青年部の合同街路灯清掃
松任海浜公園

8月 かほく市にて街路灯清掃予定



◇能登本部

〈今後の行事予定〉

- サービス相談所の開設（定置）
日時：平成30年8月1日（水）～8月31日（金）
9：00～16：00
場所：当組合 能登本部会館
- 小学生を対象としたエレキスクール
（輪島市内児童30名）
日時：平成30年8月11日（土）
9：00～12：00
場所：輪島市役所門前会館会議室
能登青年会が中心になって児童への電気使用のPRを行う。親子でLEDランプを作成し、電気の仕組みや大切さをPRする。
- サービス相談所の開設（移動）
日時：平成30年8月11日（土）
9：00～12：00
場所：輪島市役所門前会館内特設
本部広報企画部会が中心になり一般の方を対象に電気工事に関する無料サービス相談所を開設し、電気使用安全月間をPRする。
- キャラバン隊による巡回PR
日時：平成30年8月11日（土） 9：30～
場所：輪島市管内（公民館、老人保養施設等）
内容：電気使用安全月間のPR
- 工事現場等パトロールによる指導
（内線安全部会）
日時：8月1日（水）～8月31日（金）
場所：当組合能登本部組合員の作業現場等

◇加南本部

〈今後の行事予定〉

- | | |
|---------------|---|
| 7月上旬 | 電気使用安全月間PR大型看板を会館外壁に設置 |
| 7月中 | 管内3市1町に電気用安全月間の趣旨説明と上記ポスターの配布 |
| 7月下旬 | 組合員に昨年度電気使用安全月間ポスターコンクール最優秀賞受賞作品ポスター配布 |
| 8月上旬 | 重要文化財の電気設備点検 |
| 8月1日（水） | 電気使用安全月間PR活動出発式（電気安全サービス） |
| 8月4日（土）～5日（日） | 白山登山で電気使用安全と節電・省エネ活動のPR |
| 8月18日（土） | 「エレキスクールinのみ」（能美市内小学生児童対象）
電気安全使用のPR |
| 8月中 | 車両による巡回PR、チラシ・リーフレット・うちわ等の配布 |
| 8月中 | 「電気使用安全児童ポスターコンクール」管内児童から月間をPRするポスター募集 |
| 8月中 | 内線作業現場の安全パトロールの実施、安全点検・電気災害防止PR |

●●●●● 各本部だより ●●●●●

金 沢 本 部

- 1月4日 仕事始め
- 1月10日 青年部役員会
- 1月11日 高压防護具耐圧試験 (1/26迄)
- 1月18日 E S C O会議
- 1月19日 内工研幹事会 (電力)
- 1月20日 青年部新年会 (3本部合同開催)
- 1月23日 企画経営部会
- 1月24日 内線高压防護具耐圧試験
- 1月25日 内線高压防護具耐圧試験
小松工業高校との意見交換会
本部役員会
(ANAクラウンプラザ金沢)
全体会議 (新年会)
(ANAクラウンプラザ金沢)
- 1月26日 技能検定講習
- 1月27日 技能検定講習
- 1月30日 高压ケーブル接続教育 (外線)
E S C O会議
- 2月1日 E S C O会議
- 2月2日 通知業者特別教育 (異業種研修会館)
- 2月3日 仮設G S ケーブル非破壊検査①外線
- 2月5日 油圧圧縮器メーカー点検 (白山・河北)
(外線・引込線・内線A)



- 2月8日 油圧圧縮器メーカー点検 (金沢)
(外線・引込線・内線A)
青年部役員会
E S C O会議
- 2月9日 広報部会
- 2月10日 県青年部役員会
- 2月15日 E S C O会議
- 2月16日 内工研大研修会 (津幡会場)
(津幡町文化会館シグナス)
外線班長研修 (千里浜休暇村)
- 2月17日 外線班長研修 (千里浜休暇村)
- 2月19日 内工研大研修会 (金沢会場)
(いしかわスポーツセンター 2階)
- 2月20日 配電委員会
- 2月22日 親睦ボウリング大会
(御経塚グランドボウル)
引込線事業主会議
E S C O会議
安全部パトロール
- 2月24日 北青協役員会 (福井)
仮設G S ケーブル非破壊検査②外線
- 2月26日 安全協力会合同パトロール (外線)
- 2月27日 内工研大研修会 (白山会場)
(白山市民交流センター)



2月28日 緊急金沢本部役員会
 3月1日 青年部役員会
 3月6日 北陸電力説明会（犀川東・犀川西支部）
 外線・引込線特別安全パトロール
 E S C O会議
 3月8日 北陸電力説明会（白山支部）
 （白山市民交流センター）
 3月9日 経営セミナー（金沢市ものづくり会館）



3月12日 若年者教育（呉羽 電力研修センター）
 外線（3/16迄）
 3月13日 北陸電力説明会（みなと・西部支部）
 （県）総務・企画合同委員会
 3月14日 北陸電力説明会（兼六・河北支部）
 （津幡町文化会館シグナス）



3月15日 E S C O会議
 3月16日 北青協役員会
 3月19日 （県）電設委員会
 3月20日 外線施工者事業主会議
 資材棚卸
 3月22日 E S C O会議

3月24日 青年部ボウリング大会



3月26日 本部役員会
 3月27日 電気安全協力会交差パトロール（小松）
 E S C O会議
 3月28日 （県）配電委員会
 3月31日 青年部役員会
 4月2日 労働保険年度更新手続き（4/25迄）
 4月5日 E S C O会議
 4月6日 選挙管理委員会
 4月7日 青年部総会（ホテル日航金沢）



4月10日 常務会
 電気安全協力会委員会
 4月12日 E S C O会議
 4月19日 E S C O会議
 外引合同部会
 4月23日 新入社員教育（外線・引込線）
 4月24日 新入社員教育（外線・引込線）
 4月25日 新入社員教育（外線・引込線）
 電気安全協力会理事会
 4月26日 本部役員会
 青年部役員会

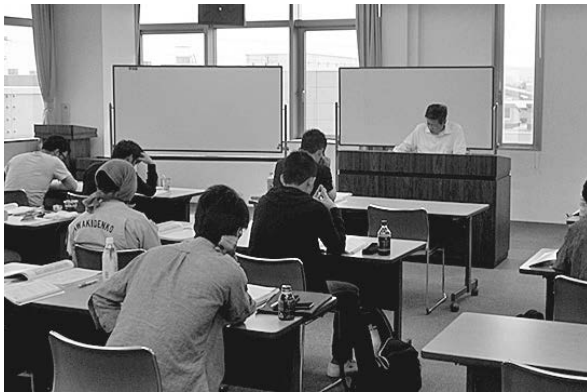
4月27日 配電工事事業主会議（ホテル日航金沢）
監事会

5月8日 停電調整会議

5月9日 県役員会（ANAクラウンプラザ金沢）
油圧圧縮工具耐圧試験

5月10日 E S C O会議

5月12日 第二種工事士(筆記)講習会



県青年部総会（富山）

5月13日 第二種工事士(筆記)講習会

5月14日 高所作業車耐圧試験（5/24迄）

5月16日 全体会議

（ANAクラウンプラザ金沢）

本部役員会

（ANAクラウンプラザ金沢）

5月17日 青年部経営講習会



E S C O会議

5月19日 第二種工事士(筆記)講習会
百万石通街路灯清掃

5月20日 第二種工事士(筆記)講習会

5月21日 内線新入社員教育講師打合せ会
E S C O会議

5月23日 組合保有無停電機材耐圧試験

5月25日 北青協総会（富山）

配電課長会議

5月26日 第二種工事士（筆記）講習会

5月27日 第二種工事士（筆記）講習会

5月29日 内線新入社員教育



5月30日 内線新入社員教育

5月31日 内線新入社員教育

6月2日 青年部技術講習会



6月3日 青年部技術講習会



6月4日 優良従業員表彰式
総代会

6月5日 電気安全協力会委員会

6月6日 (県) 広報委員会
青年部役員会

6月7日 E S C O会議
E S C O説明会



6月8日 内工研委員会

6月9日 青年部部員交流会

6月11日 計測器照合試験 (6/14迄)



6月12日 電気安全協力会安全教育研修会
(いしかわ総合スポーツセンター)
(県) 企画・総務合同委員会

6月16日 技術部会

6月20日 保守技術員研修会



棚卸

6月21日 E S C O会議

6月27日 新加入者教育

6月29日 本部役員会

能 登 本 部

1月5日 北陸電力㈱七尾支社、営業所 巡回

1月9日～2月2日 計測器等の照合試験

1月24日 第2回全体会議及び北陸電力㈱様による時局講演会（於：あえの風） 40名

1) 平成29年度第3四半期事業報告について

2) 平成29年度第4四半期決算、事業運営



◇北陸電力㈱の組織改正（平成30年7月実施）の概要について説明

講師：北陸電力㈱営業本部

リビング営業部長 大沢 康直 氏



◇北陸電力㈱様による時局講演会

講師：北陸電力㈱七尾支社長

長 高英 氏

（題目）一部お客様の電気料金改正のお願いについて

講師：北陸電力㈱七尾支社配電部長
紺谷 勝 氏

（題目）災害防止に向けた取組みについて



1月29日 県新年会（於：金沢 石亭）

2月5日 安全管理指導員研修会（於：県本部）

2月9日 北陸電力㈱組織改正等及び新インターネット電気工事申込システムの説明会（於：ワークパル七尾） 98名

①北陸電力㈱組織改正の概要について
～窓口業務における一部業務の終了～

（講師）北陸電力㈱七尾支社営業部
お客様サービス課 課長
松浦 正浩 氏

②新インターネット電気工事申込システムについて

（講師）北陸電力㈱七尾支社営業部
お客様サービス課 副課長
渡 寿美 氏

③スマートメーター取付作業手順について（DVD視聴説明）

（講師）北陸電力㈱七尾支社
配電サービス課 副課長
青崎 孝志 氏



2月16日～17日

外線工事班長研修会（於：県本部）

2月20日 配電委員会（於：県本部）

2月21日 業務委託保安教育

（於：北陸電力㈱輪島営業所）

〃 七尾内線工事研究会研修会 七尾会場
（於：ワークパル七尾） 53名

2月22日 業務委託保安教育

（於：北陸電力㈱珠洲営業所）

〃 七尾内線工事研究会研修会 穴水会場
（於：穴水ふれあい文化センター）
32名

2月21日～23日

配電工事施工者絶縁防保護具耐電圧試験

3月6日 下期配電工事特別安全パトロール

3月9日 安全協力会外線工事パトロール

〃 安全協力会作業改善提案審査委員会
（於：北陸電力㈱七尾支社）

3月12日～16日

平成29年度外線工事施工者若年者教育
（於：北陸電力㈱研修センター）

3月13日 総務・企画合同委員会（於：県本部）

3月14日 支部長会・役員会議

- 1) 平成30年度全体会議開催日時等及び役割分担について
- 2) 平成30年度全体会議議案審議について

3月15日 労働保険年度更新説明会（於：金沢市）

3月19日 電設委員会（於：県本部）

3月23日 配電自動化工事者更新講習（実技）

3月23日 電気安全北陸委員会優良電気工事業者
表彰式（於：富山市）

（優良電気工事業者表彰：

瀬戸電気商会 瀬戸 信之 氏）

3月27日 無停電機材取扱者1級更新講習（実技）

3月28日 配電委員会（於：県本部）

3月31日 青年部総会（於：輪島市）



4月10日 常務会（於：県本部）

4月13日 作業改善提案表彰式
（於：北陸電力㈱電気ビル）

4月17日 全体会議（定時総会）
（於：加賀屋） 52名

- 1) 平成29年度事業報告並びに収支決算報告承認の件
- 2) 平成30年度事業計画（案）並びに予算（案）承認の件





4月18日～20日 間接活線工具耐電圧試験

4月23日～25日 外線引込施工者新入社員教育
(於：県本部)

4月23日 連合会厚生委員会 (於：福井県)

4月25日 木建工パトロール

4月27日 配電工事業主会議 (於：ホテル日航)
〃 監事会 (於：県本部)

5月7日 組合加入試験委員会・常務会
(於：県本部)

5月9日 県役員会
(於：ANAクラウンプラザホテル)

5月11日 連合会電設委員会 (於：富山市)
〃 青年部役員会

5月15日～6月1日
第二種電気工事士(筆記)受験準備講習会 7名



5月16日 安全協力会理事会
(於：北陸電力㈱七尾支社)

5月16日～25日
高所作業車(バケットライナー、第3ブーム)耐電圧試験

5月21日 支部長会議
1) グリーンボンド㈱による北陸地域
地方公共団体完全LED化事業の
説明会
2) 能登本部計器出庫に係る能登本部
事務所改修工事報告について

5月25日 配電課長会議 (於：県本部)

5月31日 内線工事施工者新入社員教育 5名
(於：県本部)

6月4日 優良従業員表彰式・総代会
表彰者23名 総代14名

6月5日 連合会通常総会
(於：ANAクラウンプラザホテル富山)

6月6日 広報委員会 (於：県本部)

6月12日 七尾内線工事研究会幹事会
(於：北陸電力㈱七尾支社)

〃 企画・総務委員会 (於：県本部)

〃 安全協力会推進委員会
(於：北陸電力㈱七尾支社)

6月13日 資材担当メーカー工場研修会
(於：富山県)

6月14日 七尾内線工事研究会委員会
(於：北陸電力㈱七尾支社)

6月13日～22日 仮設開閉器耐電圧試験

6月25日 支部長会・安全衛生大会企画取組み会議
1) 安全衛生大会企画開催の対応について
2) 能登本部運営諸般について
3) その他

加 南 本 部

- 1月4日 組合業務仕事始め
- 1月9日 加南本部新年安全祈願祭・新年顔合せ・
年始挨拶回り
- 1月11日 安全協力会新年安全祈願祭
小松支部：本折日吉神社
加賀支部：加賀江沼神社
- 1月16日 加南本部新年全体会議
「のとや」 50名
- 1月16日 手取川地域防災部会
- 1月18日 トルクドライバー校正試験
加賀支部 42本/21社（内不良0本）
- 1月20日 青年部3本部合同新年会
加賀屋宝生亭
- 1月25日 小松工業高等学校意見交換会 22名



- 1月26日 第1回小松支部世話人会 5名
平成29年度総会打合せ
- 1月29日 小松労働基準協会 定例理事会 新年
役員互礼会

- 1月30日 第1回調査委員会
平成29年度電気工事業法調査の実施に
ついて
- 2月2日 加賀支部役員会
割烹「もりもと」 4名
- 2月3日 平成29年度小松支部総会
料亭「一浪」 38名
平成29年度事業報告・会計報告
- 2月5日～6日 北陸連合会安全管理指導員研修
福光
- 2月6日～7日 雪害（豪雪）により加南本部事
務所臨時休業
- 2月9日 圧縮工具メーカー点検
- 2月9日 小松商工会議所小規模企業振興委員連
絡会
- 2月10日～3月10日 電気工事業立入調査
- 2月16日 加賀労働基準協会 理事会
- 2月21日 営巣巡視保安教育 外線工事施工者
- 2月21日 防護管保安教育 外線工事施工者
- 2月22日 平成29年度加賀支部総会
ゆのくに天祥 18名
平成29年度事業報告・会計報告
- 2月22日 小松能美木造建築工事安全対策連絡協
議会役員会 2名
- 2月26日 手取川地域防災部会
- 2月16日 外線工事施工者班長研修会
- 2月28日～3月1日 活線作業認定更新教育
（外線・引込線） 83名



3月2日 「天板立乗禁止」ステッカー全組合員
配布

3月5日 LED反射安全ベスト
外引施工者配布

3月5日 小松能美木造建築工事安全対策連絡協
議会通常総会

3月5日 災害復旧訓練検討会 7名

3月5日・7日・9日
新インターネット電気工事申込システ
ム説明会 106名/71社



3月5日～9日 活線防保護具耐圧試験

3月6日 配電工事特別安全パトロール
金沢本部管内 5名

3月12日～16日 外引施工者若年者教育

3月13日 検満施工者会議（小口高压・低压）

3月15日 労働保険事務組合年度更新説明会
地場産

3月20日～22日 間接活線工具耐圧試験

3月20日 青年部役員会
平成30年度総会について

3月23日 電気記念日記念式典
優良電気工事業者表彰：
(有)三嶋電機工業所

3月27日 災害復旧訓練検討会 7名

3月27日 交差パトロール

4月3日 第1回執行部会 5名
運営諸般について

4月6日 小松市安全運転管理者協議会
春の全国交通安全運動Wフラッグ作戦
参加

4月11日 トルクドライバー校正試験
小松支部 72本（内不良0本）

4月12日 第1回総務委員会 6名
運営諸般について

4月14日 青年部総会 「加賀屋宝生亭」 18名



4月16日～18日
仮設開閉器・リードケーブル耐圧試験

4月18日 石川県電気安全協力会小松地区本部事
務局会議

4月19日 第1回役員会 18名
運営諸般について

4月19日 第1回配電・災害対策委員会 11名
運営諸般について

4月20日 小松労働基準協会 理事懇談会・労務
福祉委員会

4月27日 県配電事業主会議 ホテル日航金沢

5月1日 青年部研修旅行委員会

5月7日～9日
労働保険年度更新事務受付 53社

5月7日～6月1日
第二種電気工事士筆記試験講習会
計16回 受講者5名

5月9日 小松労働基準協会健康診断団体会議

5月11日 加南内線工事研究会役員会

5月14日～18日 高所作業車耐圧試験

5月14日～18日 圧縮工具圧力試験

5月15日 平成30年度全体会議
「たがわ龍泉閣」 58名
・平成29年度事業報告、決算報告
・平成30年度事業計画、予算承認

5月17日 石川県電気安全協力会小松地区本部理
事会

5月24日 第2回執行部会
運営諸般について

5月24日 低圧検満施工者会議

5月26日 手取川・梯川総合水防演習
川北町手取川河川敷 3名

5月29日 高圧ケーブル耐圧試験

5月30日 石川県電気安全協力会小松地区本部
交通安全研修会 15名
講演「交通事故防止について」
講師：小松警察署 交通課企画規制係
係長（警部補）佐々木 修 氏

6月4日 県優良従業員表彰式

6月4日 県総代会

6月5日 小松労働基準協会定例理事会

6月9日 第71回北電工組親睦ゴルフコンペ
片山津ゴルフ倶楽部山代山中ゴルフ場
参加：28名

6月12日 石川県電気安全協力会小松地区本部総会
こまつドーム 82名
安全表彰

【個人】辻章文（章栄電設㈱）、
滝口昌英（㈱滝口電気商会）

【団体】

目標5年（6社）：

㈱荒河電気商会、荻野電気工
事㈱、EKでんき、㈱塩村電
気工事、㈱谷電気工事、㈱タ
ニグチムセン

目標4年（5社）：

松本電機㈱、㈱平専電工、㈱
川向電機商会、㈱SHIMODEN、
㈱成宏電機

目標3年（2社）：

秋田電気工事㈱、㈱川端電気
通信工事

目標2年（2社）：

㈱今出電気商会、山口電設㈱

目標1年（1社）：

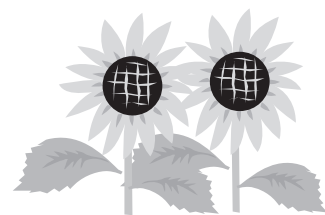
㈱北陸エレテック



6月12日 加南内線工事研究会研修会
こまつドーム 70名
優良電気工事店表彰
優秀賞：(有)三嶋電機工業所
優良賞：丸若電気商会



6月13日 小松市長表敬訪問 3名
6月14日 小松労働基準協会安全衛生委員会
6月20日 建災防加賀分会総会
建災防加賀分会会長表彰：
(株)塩村電気工事
6月21日 加賀労働基準協会 第1回理事会
6月29日 第2回配電・災害対策、第1回安全合同委員会
平成30年度事業計画について
6月29日 第1回技術委員会
平成30年度事業計画について
6月30日～7月1日 青年部研修旅行 関東方面



●●●●● 青年部だより ●●●●●

県青年部総会

青年部総会が平成30年5月12日（土）に金沢市内で開催され、

- ・平成29年度事業報告及び支出報告
- ・平成30年度事業計画及び支出予算
- ・一部役員の変更

の議案が審議され、全会一致で承認された。

今年度の事業計画として、11月末に技能競技大会が両国国技館で開催されるが、その翌日にTFTホール（東京）で開催される全国青年部の会員大会への参加、7月7日開催の北陸ブロックの会員大会への参加のほか、工業高校生との意見交換会も引き続き開催することなどが決定したほか、石川県中小企業青年中央会への参加協力も決定した。

また、技能競技大会北陸予選や電気使用安全月間運動などの組合の諸事業に積極的に協力し、組合活動の推進力となるよう活動していく所存である。



『平成30年度 新入社員教育(外線・引込線)』が実施されました

去る4月23日(月)から4月25日(水)の3日間、新入社員の基礎的な知識・技能のレベルの統一ならびに向上を図ることを目的に実施しました。

記

I 実施日	平成30年4月23日(月)～ 4月25日(水)
実施場所	石川県電気工事工業組合会館及び北陸電力(株)田上変電所配電訓練場
主 催	石川県電気工事工業組合
受講者数	15社21名(外線13社18名、引込線2社3名) (金沢本部6社9名、能登本部4社6名、加南本部5社6名)
講 師	北陸電力(株) 高溝 配電部統括課長 組合職員 田中電力部長 白崎安全部長 南川配電課長 西浦配電課長 村井配電課長 立野電気工事(株) 合田 克彦 (株)鳴和電気商会 本田 太 宮村 康博 稲垣電機(株) 田上 宏樹 中谷電気工事(株) 宮崎 毅志

II 教育内容

学科(8時間)、実技(14時間)

学科では、最初に社会人としての礼儀、身だしなみ等のお客さま対応マナー、続いて電気工事への理解を深めるため「配電工事施工体制」や「電力申込みから送電までの流れ」等の講義を行い、最後に安全心得や危険予知について教授した。

実技については、工具の基本的な使用方法、昇柱訓練、ロープの結び方と使用の方法、軽易な装柱工事、引込線新設工事等、配電作業全般について実施した。

III 評価と反省

(1) 受講者評価

- ◇受講後アンケートでは教育の継続を望む声等、全体的に高い評価であった。
- ◇実際の職場では昇柱訓練を含め指導を受けていないため、新鮮な気持ちで取り組んでいたと思われる。

(2) 事務局評価

- ◇実技の2日間の講師を固定したため、指導方法にバラつきが無く、受講者からの不満が無かったことは評価できる。
- ◇高低圧線バインド等、連合会の若年者教育までに修得すべき技能に重点を置いて実施した。

『平成30年度 新入社員教育(内線)』が実施されました

去る5月29日(火)から5月31日(木)にかけて、
内線施工者の新入社員教育を実施しました。

この教育は、新入社員の基礎的な知識・技能の
レベル統一並びに向上を目的として実施していま
す。

記

I 実施日	平成30年5月29日(火)～ 5月31日(木)		
実施場所	石川県電気工事工業組合会館		
主 催	石川県電気工事工業組合		
受講者数	18社31名 (金沢本部13社24名、能登本部 3社4名、加南本部1社3名)		
講 師			
県本部	白崎安全部長		
金沢本部	徳田電設(株)	徳田 謙一	
	(有)ヤマギシ電設	山岸 隆義	
	アイ電設(株)	高桑 裕幸	
	中森電気	中森 秀和	
能登本部	(株)旭電機商会	伊藤 隆行	
加南本部	章栄電設(株)	辻 章文	

II 教育内容

学科(3時間10分)、実技(3時間20分)

学科では、最初に「お客さま対応マナー」を
講義し、受講態度を含め、社会人としての礼儀
について教授した他、電気の基礎、電力設備、
関係法令・安全関係等について教授した。

実技については、主に計器取付工事と各種測
定について実施した。

III 評価と反省

(1) 教育内容について

◇実技では、外引教育時にナイフで手を切る
受講生がいたことから、最初にナイフ(カッ
ター)の取扱について説明し、けがの防止
に努めた。

◇1回当りの受講者は、講師の指導範囲を考
慮すると10名前後が適正人数と思われるこ
とから、次年度以降に反映させる。

(2) 講師評価

◇受講者数が減少傾向にあり、一区切りを付
けてはどうかとの意見があり、次年度計画
時に事業主の意向調査の実施を検討する。

◇実技で使用する電線は、実際の現場で多く
使用していることを考慮し CVT14sq を準
備したが外引施工者の教育結果から未経験
者では被覆の剥ぎ取りを含め、取扱いが難
しく SV8sq に変更した結果、円滑に進め
ることができた。次年度以降も扱い易い
SV線を使用する。

新加入組合員の紹介

《金沢本部》

【事業所名】 みつぼしテクノ株式会社



- 所属：金沢本部兼六支部
- 加入日：平成30年6月15日
- 事業所名：みつぼしテクノ株式会社
- 住所：金沢市京町26番22号

■代表者名：亀井 公顕

■従業員数：217人

■主な事業内容：電気通信設備、電気通信設備保守、土木関連、電気設備、電子交換機設備、CATV設備、テレビ共聴設備、自動火災報知器設備、舗装工事（上記に関する設計・施工・メンテナンス）

■コメント：弊社は、1948年（昭和23年）創業以来半世紀を超える歴史のなかでNTTグループ、官公庁・自治体並びに一般企業の電気通信設備の構築を手がけ、微力ながら地域社会の情報化の推進並びに電力等インフラ整備に貢献してまいりました。

世の中の変化に沿った電力事情の動向を柔軟に捉え、これまで以上に、地域からの要請にクイックに responding していくこととします。

弊社は、今年、創立70周年を迎えます。社員一同、これまでお世話になりました皆様との関係を大切に事業展開していくと共に、地域社会の発展に向け、より広範なシーンでお役に立てますよう、日々努力を続けてまいります。

新規採用職員の紹介

〈金沢本部〉



米谷 幸博

（採用月日：平成30年1月4日）

平成30年1月4日より、金沢本部資材担当となりました米谷幸博です。

まだ分からないことが多く、皆様にご迷惑をお掛けしますが、一生懸命頑張りますので宜しくお願ひ致します。

〈加南本部〉



中村 秀昭

（採用月日：平成30年3月8日）

平成30年3月より、加南本部で電気安全サービスに勤務させていただいております中村秀昭です。一日一日を大切に、少しでも早くお役にたてるよう一生懸命頑張りたいと思いますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2017年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. **年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2017年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、補償ができます。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
 1. 労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで対応できます。
 2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧くださいか、取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIU損害保険株式会社 金沢営業支店
金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階
<http://www.aiu.co.jp>
TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
(営業種目)自動車保険・火災保険
賠償責任保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号: A-000751 (2018-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

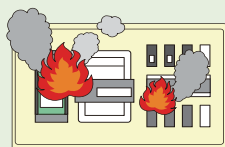
物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



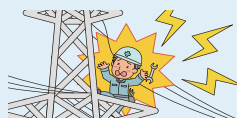
夜間火災が発生し、現場事務所および収容の仕器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなりました。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

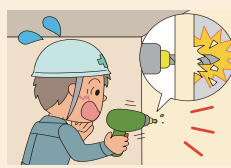
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし通行人にケガをさせた。

第一種電気工事士のみなさんへ

平成25年度から第一種電気工事士定期講習は、新たな指定機関による実施となったため、従来の受講案内の送付がなくなります。

だから
登録!

電気工事技術講習センターに

登録すると **登録料 年会費 無料** で特典!

Point 1 受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレスを含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

Point 2 マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

Point 3 マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収書の発行」ができます。

電気工事技術講習センターが**選ばれる理由**

20年以上の
講習実績

平成29年度
全国75カ所
年間190回超開催

豊富な経験をもつ
講師陣による講義

マイページから
技術情報閲覧
サービス

最新情報
事故事例が
豊富なテキスト

まずは「電気工事技術講習センター」にご登録を!!

定期講習、行つた?



登録

は今すぐWEBで!

FAX申込みの場合も用紙をダウンロードできます

電気工事講習

検索

一般財団法人 電気工事技術講習センター

<http://www.eei.or.jp> 〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階
TEL.03-3435-0897 FAX.03-3435-0828

実施協力団体：全日本電気工業工業組合連合会 日本電気協会

第一種電気工事士の皆さまへ

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

受講忘れのないよう登録を！

登録者サービス（事前登録）

受講期限3カ月前までに講習をお知らせいたします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな
特典が
ついてくる！

point 1

受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

point 2

マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

point 3

マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録！

登録
無料

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

ファックス
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信



インターネット
<http://www.eei.or.jp>

申し込みフォームに入力して送信



電話
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡
(土日祝日を除く
9:00~17:00)



【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）	
交付年月日	昭和・平成 年 月 日		
フリガナ		平成 年 月 日	
氏名		生年月日	昭和・平成 年 月 日
現住所	〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)		
所属企業			

※ご記入頂いた個人情報第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事（業）工業組合

30年度 第一種電気工事士定期講習会開催予定

開催予定日	予定会場	申込窓口
平成 30 年 8 月 5 日 (日)	石川県地場産業振興センター	石川県電気工事工業組合
平成 30 年 8 月 31 日 (金)	石川県地場産業振興センター	石川県電気工事工業組合
平成 30 年 9 月 6 日 (木)	石川県地場産業振興センター	石川県電気工事工業組合
平成 30 年 10 月 4 日 (木)	生涯学習センター「ラピア鹿島」	石川県電気工事工業組合
平成 30 年 10 月 23 日 (火)	石川県地場産業振興センター	日本電気協会
平成 30 年 11 月 9 日 (金)	石川県地場産業振興センター	石川県電気工事工業組合
平成 30 年 11 月 21 日 (水)	七尾サンライフプラザ	日本電気協会
平成 31 年 1 月 24 日 (木)	石川県地場産業振興センター	日本電気協会
平成 31 年 2 月 28 日 (木)	石川県地場産業振興センター	石川県電気工事工業組合

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい
国の退職金制度です。

毎年10月は加入促進強化月間です。

- ① 国の制度だから安全・安心！
さらに掛金の一部を国が助成します。
- ② 社外積立でラクラク管理！
管理や運用の手間がかかりません。
- ③ 掛金は全額非課税でオトク！
節税に加え、手数料もかかりません。

- パートタイマーさんもご加入いただけます。
 - 他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。
- 詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211

組合事務局日誌

- | | | | |
|------|---------------------------------|------|-------------------------------|
| 1月4日 | 仕事始め | | 新入社員教育（外線・引込線） |
| 5日 | 年始挨拶回り（北陸電気工事組合連合会） | 25日 | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会） |
| 10日 | 三役会議、年始挨拶回り（全日電工連） | 27日 | 配電工事事業主会議 |
| 11日 | 組合運営研究会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会） | | 監事会 |
| 18日 | 新年懇親会（石川県電気業会） | 5月7日 | 常務会、組合加入試験委員会 |
| 22日 | 組織改正の概要説明会（北陸電力㈱） | 9日 | 役員会 |
| 24日 | 総会・新年会（北國友翔会） | 15日 | 加南本部全体会議 |
| 25日 | 金沢本部全体会議 | 16日 | 金沢本部全体会議 |
| | 調査業務立入検査（中部近畿産業保安監督部） | 18日 | 監事会（北陸電気工事組合連合会） |
| 26日 | 理事会・代議員会（ほくりく地域産業企業年金基金） | | 理事会（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |
| 29日 | 新年懇親会 | 21日 | 理事会・総会（石川県電気業会） |
| 30日 | ケーブル接続講習会（北陸電気工事組合連合会） | | 総会（金沢法人会） |
| 2月5日 | 安全管理指導員研修（北陸電気工事組合連合会） | 23日 | 役員会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会） |
| 9日 | 改善提案審査委員会（北陸電力㈱） | 24日 | 支部大会・表彰式（日本電気協会北陸支部） |
| 13日 | 全日電工連幹部役員・中部連合会幹部役員「懇親会」（全日電工連） | 25日 | 配電課長会議 |
| 14日 | 理事会・政治連盟役員会・合同会議（全日電工連） | 28日 | 総会・創立50周年記念式典（北陸経済連合会） |
| 15日 | 石川県建設生産システム合理化推進会議（石川県建設産業連合会） | 29日 | 総会・表彰式（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |
| 16日 | 班長研修会 | | 新入社員教育（内線） |
| | 省エネルギー推進石川大会（石川県電気使用合理化委員会） | 30日 | 三役会議・理事会（全日電工連） |
| 21日 | 総務・財政委員会（全日電工連） | | 取締役会（㈱全日電工連サービス） |
| 22日 | 理事会・代議員会（全日国民年金基金） | 6月4日 | 総代会・優良従業員表彰式 |
| 26日 | 電設委員会（北陸電気工事組合連合会） | 5日 | 常務会・総会（北陸電気工事組合連合会） |
| 3月6日 | 配電工事特別安全パトロール | 6日 | 広報委員会 |
| 12日 | 若年者教育（北陸電気工事組合連合会） | | 社員総会（日本電気協会） |
| 13日 | 総務・企画合同委員会 | 7日 | 金沢市 ESCO 事業施工者全体説明会 |
| 15日 | 労働保険年度更新説明会（全国労働保険事務組合連合会石川支部） | 11日 | 総会（石川県農業電化協会） |
| 19日 | 電設委員会 | 12日 | 企画・総務合同委員会 |
| 22日 | 企画委員会（石川県中小企業団体中央会） | 13日 | 総会（北陸地区電気エネルギーを考える会） |
| | 理事会（全国労働保険事務組合連合会石川支部） | 15日 | 全国大会打合せ（北陸電気工事組合連合会） |
| 23日 | 電気記念日式典・表彰式（日本電気協会北陸支部） | 18日 | 企画委員会（石川県中小企業団体中央会） |
| 28日 | 配電委員会 | 19日 | 組合運営及び事業に係る先進地視察（岩手県電気工事工業組合） |
| 4月3日 | 第一種電気工事士定期講習 | 21日 | 理事会・総会（石川県建設産業連合会） |
| 6日 | 技術・認証委員会（全日電工連） | 22日 | 全日電工連との全国大会（金沢大会）行事等打合せ |
| 10日 | 常務会 | 25日 | 総会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会） |
| 12日 | 総合政策会議（全日電工連） | 27日 | 三役会議（全日電工連） |
| 17日 | 能登本部全体会議 | 28日 | 理事会・通常総会（全日電工連） |
| 23日 | 厚生委員会（北陸電気工事組合連合会） | | |

こうほう 第 143 号

発 行 2018 年 7 月 10 日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



鼓門



北陸を明るくしたい気持ちは
どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。

 北陸電力